

船舶事故等調査報告書

平成21年3月26日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

| | | |
|------------|---|--|
| 事故等番号 | 2009仙第3号 | |
| 事故等名 | 旅客船マリンブルー運航阻害 | |
| 発生年月日時刻 | 平成20年11月22日14時20分ごろ | |
| 発生場所 | 宮城県松島湾 同県塩竈市鐘島付近 (北緯38° 20. 0'、東経141° 04. 7' 付近) | |
| 事故等調査の経過 | 調査の概要:平成21年1月15日 仙台・地方事故調査官が、海難報告書を精査 原因関係者からの意見聴取:意見なし | |
| 事実情報 | | |
| 船種・船名・総トン数 | 旅客船 マリンブルー 19トン | |
| 船舶番号 | 210-19002宮城 | |
| 船舶所有者等 | 松島島巡り観光船企業組合 | |
| 乗組員等に関する情報 | 船長 一級小型船舶操縦士 | |
| 負傷者 | なし | |
| 損傷 | 推進器曲損(右舷全4翼、左舷4翼中1翼) | |
| 事故等の経過 | 本船は、松島湾内周遊の目的で、旅客21人を乗せて松島五大堂棧橋を発し、宮城県塩竈市鐘島南方200m付近を航行中、平成20年11月22日14時20分ごろ、船体に微弱な振動を感じ、直ちに前後進、舵操作などの動作確認を行ったが異常が認められなかったため、運航を再開して周遊後、同棧橋に戻った。 その後、入渠して上架したところ、推進器の曲損を発見した。 当時の気象状況は、天気は晴で、風力1の西風が吹き、潮候は下げ潮の中央期であった。 | |
| 分析 | 気象・海象の関与 なし 乗組員等の関与 なし 船体・機関等の関与 なし 判明した事項の解析 本船は、航行中、推進器が何らかの水中浮遊物に接触した可能性があると考えられる。 | |
| 原因 | 本インシデントは、本船が航行中、推進器が何らかの水中浮遊物に接触したため、推進器が曲損したことにより発生した可能性があると考えられる。 | |
| その他の事項 | | |